

日本共産党

江東区議団

ニュース

日本共産党江東区議団

☎03-3647-3651 FAX03-3640-5222

ホームページ <http://www.jcp-kotokugidan.gr.jp>

区議団HP

NEWS 2026年1月号



新年、あけましておめでとうございます。
長引く物価高騰から暮らしと営業、平和を守るとともに、区民福祉の増進に力を尽くします。
日本共産党江東区議団



2026年度
江東区予算

予算要望書を提出する区議団

419項目の要望書を提出

物価高騰が長期化
区民生活支援に全力を

日本共産党区議団は10月20日、大久保朋果区長に対し、区民や区内団体からの要望など、419項目の「2026年度江東区予算要望書」を提出。物価高騰から区民の暮らしと営業を守ることをはじめ、教育費負担の軽減や医療・介護保険料の

赤羽目たみお議員

赤羽目議員は、その中で寄せられた切実な声を伝えるとともに、お米券の全世帯配布や低所得者への現金給付、学用品・修学旅行費の無償化、シルバークラスへの独自助成、物価高騰対策融資や固定費補助などを盛り込んだ緊急補正予算を編成し区民のくらしを支えるよう求めたのに対し、区は、「義

務教育にかかる費用の無償については検討を進めている」と答弁しました。赤羽目議員は、区政史上最高2191億円に積み上がった基金はため込みでなく、積極的に活用すべきと要求。区は「必要に応じ適切に活用する」と述べ、生活苦が広がる下でも即時活用に踏み込みませんでした。さらに民間委託については、深川北スポーツセンターで起きた受付業務の不正問題を取り上げ、事態の究明と再発防止策の徹底を図るよう要請。区は「重大事態として厳粛に受け止め、再発防止を

物価高騰対策の補正予算求める
共産党区議団はこの間、多くの区民や区内団体と懇

談を重ねてきました。赤羽目議員は、その中で寄せられた切実な声を伝えるとともに、お米券の全世帯配布や低所得者への現金給付、学用品・修学旅行費の無償化、シルバークラスへの独自助成、物価高騰対策融資や固定費補助などを盛り込んだ緊急補正予算を編成し区民のくらしを支えるよう求めたのに対し、区は、「義

務教育にかかる費用の無償については検討を進めている」と答弁しました。赤羽目議員は、区政史上最高2191億円に積み上がった基金はため込みでなく、積極的に活用すべきと要求。区は「必要に応じ適切に活用する」と述べ、生活苦が広がる下でも即時活用に踏み込みませんでした。さらに民間委託については、深川北スポーツセンターで起きた受付業務の不正問題を取り上げ、事態の究明と再発防止策の徹底を図るよう要請。区は「重大事態として厳粛に受け止め、再発防止を

修学旅行費等の無償化を区が検討

命じた」としつつも、「効率的な行政サービスのため引き続き民間委託は行う」と答弁しました。現場から強く求められている公契約条例の制定につ

広島市の原爆ドーム

いては、「意見交換や検討組織はプロセスの一つだが、引き続き調査研究する」と述べ、明確な前進は示しませんでした。平和事業の拡充について赤羽目議員は、核兵器をめぐる国内外の危険な動きや、平和都市宣言に対する区長の認識を質しました。また、被爆地の要請に応え非核宣言自治体協議会に参加することや原爆パネル展の開催、広島・長崎の平和式典への区民参加支援など、平和事業の拡充を強く求めました。

(2面に続く)

2025年みなさんと実現したもの

- ◆子育て
 - 保育料の完全無償化
 - 区立平久幼稚園と元加賀幼稚園の存続と3歳児保育の実施
 - 幼稚園等での事故に対しマニュアル策定
 - 不登校対策として校内別室指導員を全校配置
 - 始業前の子どもの朝の居場所を確保
 - ブリッジスクール辰巳教室を新設
- ◆高齢者・福祉
 - 65歳以上の非課税世帯にエアコンの設置助成
 - 区内16番目の特別養護老人ホーム開設(亀戸)
 - シルバークラスの負担軽減へ
- ◆ジェンダー平等
 - 江東区版パートナーシップ・ファミリー
- ◆その他
 - 会計年度任用職員の賃上げと処遇が改善
- ◆防災
 - シップ宣誓制度実施
 - 学校の女子トイレ等に生理用品を配置
 - 災害備蓄品の充実(食料、下着など)
 - 新木場に防災倉庫新設
 - 区営住宅の高層階に備蓄倉庫を設置
 - 災害時にキッチンカーを派遣
- ◆議会・政治
 - 江東区議会政治倫理条例制定
- ◆中小企業
 - エネルギー価格高騰対策として燃料代等補助
- ◆健康
 - 区内医療機関で肺がん検診実施

第4回
定例会

委員会論戦

住民の願い実現へ全力

区の正規職員が減らされる中、区職員の4割は不安定・低賃金の会計年度任用職員となっており、賃上げと処遇改善が強く求められています。

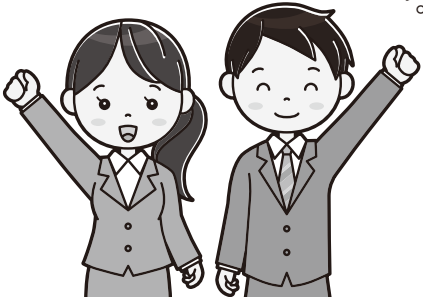
今議会では、会計年度任用職員（事務支援員）の時給を135円引き上げ1476円にする条例改正が行われ、さらに、12月2日に開かれた企画総務委員会では、公募によらない

赤羽目たみお
議員非正規職員（会計年度任用職員）の
賃上げと処遇が改善

再任用の上限回数を4回と設定していたものを撤廃すると報告しました。

日本共産党区議団は、本会議質問や委員会での問題をとり上げ、繰り返し改善を求めてきたものです。

引き続き、賃金の引き上げや処遇改善に力を尽くします。



厚生委員会には、全都の葬祭業協同組合連合会などから、23区内にある民間火葬場の火葬料金適正化などを求める陳情が提出され、この間、審議が行われてきました。

現在、23区内では、民間の火葬場・東京博善社が6カ所と一番多く、火葬料は9万円。大田区など関係5区で設置した公営の臨海葬祭場は、4万4000円。

すがや俊一
議員高すぎる23区火葬料金
火葬料金の引き下げを求める

都立・瑞江葬儀所の火葬料は5万9600円となっています。一方、立川市や府中市など、多摩地域の公営火葬場の料金は、0円、1万円にすぎず、大きな格差となっています。

都立瑞江葬儀所
火葬料大幅引き下げを

都議会では、日本共産党都議団が、民間の火葬料引き下げの誘導に向け、20年間で8倍にできた都立・瑞江葬儀所の火葬料大幅引き下げと公営火葬場の増設を求めています。

菅谷議員は、全国の火葬場は99%公営であり、名古屋



都立瑞江葬儀所

屋・横浜・大阪など、全国主要都市の火葬料は、5000円から2万円以内であることを示し、23区の区長会として、都立瑞江葬儀所の火葬料引き下げを求めるよう要望しました。

民間火葬場の火葬料適正化をめぐるのは、都知事と区長会が、監督官庁の指導権限の明確化など、法改正を求める要望書を国に提出しています。

（1面赤羽目議員の質問の続き）

区長は、「核戦争は絶対に起こしてはならない。動向を注視する」「平和都市宣言は恒久平和の希求を示すもの」「非核宣言自治体協議会加盟は総合判断が必要」と答弁しました。

医療・介護の充実
区民負担の軽減を

いま、区内の医療機関から経営悪化の悲鳴が上がっています。赤羽目議員は、診療報酬を引き上げるとともに、医療費4兆円削減OTC類似薬の保険外しなど医療改悪中止を国に求めよと迫りました。

これに対し区は、「診療



続く一方、GCU（新生児成長回復室）が廃止されたままの状況は、女性と子どもにやさしい病院という理念に反すると指摘。経営状況を把握し区民に説明することや、土地の無償貸与を見直すとともに、GCUの再開を病院に求めるべきと質問しました。

区は「経営状況を公表する立場にない」「土地の無償貸与は継続する」「GCU再開を求める考えはない」と答弁しました。

さらに、赤羽目議員は介護崩壊を防ぐためケアプランの有料化など制度改悪の中止を国に求めることや訪問介護事業所に給付金を支

給するよう求めました。

区は「国の審議を注視する」「給付金を出す考えはない」と答弁しました。

住民が主人公の
まちづくりを

千石3丁目のデータセンター建設問題で、「CO2排出量の増加や排熱・騒音などで住環境が悪化するのは」など住民の間に不安が広がっています。

赤羽目議員は、住民が納得できないまま進むデータセンターの建設は再検討すべきであり、どのように規制するのかと質問。

区は、「事業者による丁寧で分かりやすい説明が必



データセンター建設予定地（駐車場）

要」「新たな要綱制定を検討している」と答弁。

門前仲町の再開発では、100メートル超の超高層複合ビルの建設案が出たことを受け、景観や文化を損なう恐れや、帰宅困難者対応など地域防災機能の向上、住民主体でまちづくりをすすめるべきと質問しま

した。区は「町の魅力を生かしていく」「防災提案を精査」「地域主体の議論を誘導する」と答弁しました。

越中島1丁目や塩浜の三つ目通りの交差点に横断歩道がなく、歩道橋は高齢者や障害のある方に負担との声が寄せられています。

赤羽目議員は、誰もが安全に渡れるよう、エレベーター設置や横断歩道設置を関係機関と協議するよう求めました。

区は「歩道橋の階段利用に負担が生じている」との認識を示したものの「エレベーター設置や横断歩道設置を求めることは難しい」と答弁しました。



命と健康を守るため、市と病院のかかわりを視察

地域医療の充実が求められています。12月22日、共産党区議団は先進的な取り組みを行っている愛知県豊田市を視察しました。



災害対策本部

多文化共生・防災対策を視察

12月23日、多文化共生を目指し事業を展開するとともに、江東区と災害協定を結んでいる静岡県沼津市を訪問。災害対策本部を見学しました。



核と戦争のない世界を！キャンドル・平和パレードに参加

米トランプ大統領の核実験再開指示で緊張が高まる中、キャンドル平和パレードが行われ、「核実験再開やめよ」「日本政府は抗議を」と訴えながら歩きました。



フラッシュ

フラッシュ

フラッシュ

東京メトロ・東西線の南砂町駅は、ホームが狭いうえに利用者が多く、朝のラッシュ時には線路側のホームギリギリを歩いて移動しなければならず、駅を利用する視覚障がい者の方からは、「ホームを歩くのが怖くて立ち竦んでしまふ」という声が寄せられていました。この間、東陽町駅では、視覚障がい者の方



西部ただし 議員

が誤って線路へ転落し、亡くなる痛ましい事故が発生してしまいました。西部議員は、これ以上、事故を繰り返さないため、ホームドアを早急に設置するよう東京メトロに繰り返し求めてきました。こうした中、12月の建設委員会にて、南砂町駅の中野方面行きのホームに、ホームドアが設置され、2月上旬から供用開始となることが報告されました。待望のホームドア設置に、駅利用者からは、「これで安心して乗ることができる」と喜びの声が寄せられています。



南砂町駅ホームドア（中野方面）

ます。一方、千葉方面行きのホームドアは、南砂町駅の改良工事の進捗に合わせて設置するとしています。西部議員は、引き続き、残るホームドアの設置や駅改良工事の早期完成に努めていきます。

南砂町駅、中野方面行きのホームドア設置が実現



正保みきお 議員

区議会文教委員会では、新日本婦人の会江東支部から「小中学校の女子トイレ個室に生理用品の設置」を求める陳情が提出され継続審査となっています。自民党や参政党の委員は、女子トイレに生理用品を置くことに反対。区は、「保健室に生理用品を常備しており、申出のあった児童・生徒に直接渡すことを

区議会文教委員会では、新日本婦人の会江東支部から「小中学校の女子トイレ個室に生理用品の設置」を求める陳情が提出され継続審査となっています。自民党や参政党の委員は、女子トイレに生理用品を置くことに反対。区は、「保健室に生理用品を常備しており、申出のあった児童・生徒に直接渡すことを

基本」「養護教諭などが家庭状況を聞き取れる機会となる」「生理用品を準備・携行することの重要性を認識できる」との考えを示していました。

在の時には困る。保健室以外に必ず女子トイレ等、生徒が手に取ることができる場所に設置するよう各学校に依頼した」としてこれまでの「保健室のみ」の対応を改善しました。また、正保議員は、拠点避難所となっている学校に備蓄してある生理用品の入れ替え時に、学校のトイレに活用してはどうかと提案。区教委は、「各学校への提供について、防災課等の関係部署と調整を図っていきたい」と答弁しました。



共産党提案 「労働時間の規制緩和撤回」等の意見書 —自・公・維（共生）が反対—

今定例会で区議団は、トランプ米大統領が33年間停止してきた米国の核実験再開を指示したことに對し、戦争被爆国の日本政府として抗議・撤回を求める意見書を提案。また、国による残業上限・月80時間（過労死ライン）の規制緩和や裁量労働制の対象拡大に對し中止等を求める意見書も提案しました。これに對し、自民・公明・維新（共生）などが、「国の対応は適切」などとして反対しました。

●2025年 第4回定例会の主な議案等に対する各会派等の態度

議案	共産 4人	自参無 (※) 10人	公明 9人	新時代 (※) 6人	共生 (※) 5人	清風会 (※) 3人	立憲市民 (※) 2人	無所属 1人
令和7年度補正予算第4号(物価高騰対策)	○	○	○	○欠1	○	○	○	○
商工情報センターの廃止	×	○	○	○欠1	○	○	○	○
区立幼稚園3園を廃園	×	○	○	○欠1	○	○	×	○
地方消費者行政の維持・強化のための対策を求める意見書	○	○	○	○欠1	○	○	○	○
施設使用料引き下げを求める陳情の不採択	×	○	○	○欠1	○	○	×	○

※自参無…自民党、参政党、無所属
※新時代…都民ファースト、あたらしい党、無所属
※共生…維新、国民、無所属
※清風会…無所属の議員
※立憲…市民の会…立憲民主党、市民の声

○は賛成
×は反対
欠は欠席
不は不在



国保料の引き下げの要望書を提出する区議団

東京都は、2026年度の国保の保険料率等の試算を公表。これによって、江東区における一人あたりの国保料が今年度の保険料18万4421円に対し、1万105円の大増値になると試算されています。国保加入者の7割が非正規労働者や年金生活者などの低所得者にもかかわらず、国保負担が協会けんぽの2倍超となっているなど、負担能力の限界を遥かに超えています。日本共産

党区議団は12月12日、大久保区長に対し、高すぎる国保料の大幅引き下げを申し入れました。申し入れでは、国や東京都に対し、保険料値下げのための財政支出の実施、子ども均等割の廃止、大増値上げにつながる「保険料統一化」や法定外繰り入れ解消、徴収強化を中止するなど、江東区及び特別区長会が、保険料値下げへあらゆる手だてを尽くすよう求めました。

高すぎる国保料の大幅引き下げを！ 区長に申し入れ



自転車駐車場
20%値上げに

江東区は、区内の区立自転車駐車場の利用料金の上限を20%引き上げる条例改定案を、次の区議会定例

会に提出する方針を明らかにしました。

区は人件費の高騰を理由にしていますが、区民負担を押し付けることは許されません。

共産党区議団は、物価高騰が続く中で値上げに強く反対。

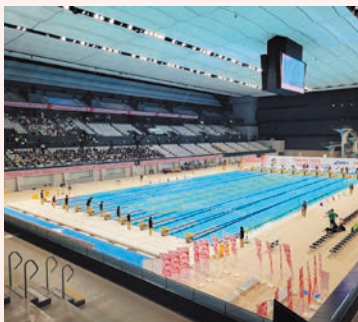
一方、自民党・参政党・無所属の会派が「値上げはやむを得ない」と述べ、値上げを容認しました。

定期利用の学割を
条例規則に明文化へ

使用料の減免については、現在、障害者手帳の所有者は、定期利用の場合、半額。学生については、学割があるものの、規定がないために区は、条例規則に明文化する方針です。

議会日程(予定)

- 2/17(火) 13時～本会議(初日)
- 2/19(木) 13時～本会議(継続)
- 2/24(火) 10時～令和7年度予算審査特別委員会
- 2/25(水)～3/4(水) 10時～令和8年度予算審査特別委員会
- 3/ 5(木) 10時～企画総務委員会
- 3/ 6(金) 10時～区民環境委員会
- 3/ 9(月) 10時～厚生委員会
- 3/10(火) 10時～建設委員会
- 3/11(水) 10時～文教委員会
- 3/12(木) 13時～議会運営委員会
- 3/13(金) 13時～本会議(継続)
- 3/16(月) 10時～清掃港湾・臨海部対策特別委員会
- 3/17(火) 10時～新庁舎建設特別委員会
- 3/18(水) 10時～防災・まちづくり対策特別委員会
- 3/23(月) 10時～医療・介護・高齢者支援特別委員会
- 3/26(木) 10時～議会運営委員会
- 3/27(金) 13時～本会議(最終日)



会場となった辰巳の東京アクアティクスセンター

2025年11月、東京で開催された第100回デフリンピック(耳が聞こえない・聞こえにくいアスリートのための国際スポーツ大会)で、日本代表は過去最高となる金メダル16個を含む合計51個のメダルを獲得しました。

東京2025 デフリンピックが日本初開催

た。

特にデフバスケットボール女子が初の金メダル、デフサッカー男子が初の銀メダルを獲得するなど、多くの競技で歴史的成果を収めました。また、江東区にゆかりのある松永彩珠選手(女子バレー)、蒲生和麻選手(男子柔道)、北谷宏人選手(陸上男子棒高跳)もメダルを獲得しました。79の国と地域から約2800人が参加した今回は、共生社会の実現に向けた大きな一歩となりました。

どんなことでもお気軽にご相談ください

生活相談ご案内

あいうえお順



赤羽目 たみお
区議会議員

江東区石島9-15
☎5665-1115
第2・4水曜・午後6時半



正保 みきお
区議会議員

江東区北砂4-24-1
☎3640-4376
第3木曜・午後6時



すがや 俊一
区議会議員

江東区大島8-12-10
☎3683-0745
第4火曜・午後6時



西部 ただし
区議会議員

江東区東砂7-10-24
☎5683-8185
第3金曜・午後7時